広報 きたかた

8月号
2019
No.164

集落の農業の未来、話し合ってみませんか

～人・農地プランの推進～

近年、少子高齢化が進み、農業従事者の減少や耕作放棄地の増加により、活気が失われつつある集落が全国的に増えています。

集落がいつまでも元気でいられるよう、集落の住民の皆さんが主体となって話し合い、地域の将来像や多様な担い手を定める「**人・農地プラン**」の作成を推進しています。

なぜ話し合いが重要なのか

今後、高齢化により離農者が増え、農業の担い手が減少すれば、耕作放棄地が増加し集落そのものの活力低下につながり、国土の保全や水源のかん養などの多面的機能の喪失も懸念されます。

美しい田園風景を次世代に引き継いでいくために、集落の皆さんで何をすべきかを考え、実行していくことが重要です。

人・農地プランとは

地域の話し合いにより、地域農業のあり方についてまとめたものです。

プランを作成した地域や、プランに位置付けられた担い手（中心経営体）に対しては、国による各種支援制度が設けられています。

市内の作成状況

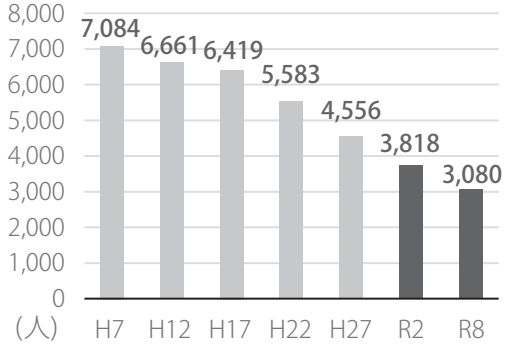
これまでに53の集落で48のプランが作成されています。

担い手への農地集積・集約化、集落営農の組織化、新規就農者受け入れ・育成、共同活動による農地保全など、それぞれの地域の実情に応じた取り組みが実施されています。

農業就業人口の推移と推測

◆平成７年から平成27年の20年間で約36%減少

◆令和８年には平成７年の半数以下に減少すると推測



資料：喜多方市農林業ビジョン

もくじ Contents
8月号 2019 No.164

P2 集落の農業の未来、話し合ってみませんか ～人・農地プランの推進～

P4 農地の有効活用を 農地パトロール月間

P5 小中学校適正規模適正配置基本方針(案)を公表しています

P6 わくわく！いきいき！高齢者

P7 きらレポvol.31

P8 健康だより

P10 拓け喜多方 まなびのトビラ(生涯学習だより)

P12 喜多方フォトニュース

P14 情報ステーション
補助・支援

P16 募集

P17 お知らせ

P18 年金／ふるさと納税／シルバー人材センターからのお知らせ／「食品ロス」を減らしましょう

P19 住宅用地を売却します／「わくわく市政ふれあいトーク」対話内容／消費税法などの一部改正に伴う水道料金・下水道料金などの改定のお知らせ

P20 水道利用ポスターコンクール表彰式／優良組合長などを表彰／喜多方市民生児童委員会連合会との座談会／きたかたミュージックフェア2019

P21 市営住宅入居者募集／家庭の粗大ごみ収集

P22 相談／休日当番医／献血

P23 わくわく市政ふれあいトーク／美術館／図書館

P24 喜多方の企業 キラリと輝く事業所紹介／人口

～人・農地プランの作成などの流れ～

まずは集落の現状や課題の把握から

◆リタイアや規模縮小する意向のある農業者とその農地
◆後継者の有無 ◆経営規模を拡大する意向のある農業者
◆集落の課題とその要因　など

地域の状況に応じて、**アンケート**などで現状や課題を把握します。

現状や課題を踏まえた上で、取り組むべき内容を決めていきます。
以下は一般的な取り組み例です。例の他にも、集落独自の取り組みを検討することが重要です。

今後の地域の中心となる担い手
□集落の中から確保する　□集落の外から確保する
□個人　□法人化(□株式会社　□農事組合法人)
□新規就農　□集落営農の組織化

将来の農地利用のあり方
□担い手に農地を集積・集約化する
□担い手の農地の分散を解消する
□担い手とそれ以外の農業者の役割分担を明確化する

今後の地域農業のあり方
□生産品目の明確化　□担い手の経営複合化
□６次産業化　□高付加価値化
□新規就農の促進　□共同活動(日本型直接支払など)

集落内に担い手がいないなどの理由で**隣り合う集落と合同でプランを作成**する地域もあります。

人・農地プラン作成

プランで定めた内容の実践(例)

集落営農の組織化	法人化	担い手への農地集積	農地の分散解消
共同活動による農地保全	高収益作物生産拡大	６次産業化	新規就農促進・育成

問 農業振興課 経営企画係 ☎(24)5277 または各総合支所産業建設課

問 農業委員会事務局 ☎(24)5273 または地区担当農業委員、農地利用最適化推進委員

８・９月は農地パトロール強化月間

農地の有効活用を

農地パトロール

地域の農地利用の確認、遊休農地（※）の実態把握と発生防止・解消、違反転用発生防止・早期発見を目的に、毎年８～９月にかけて市内全域の農地を対象に「農地パトロール（利用状況調査）」を実施しています。

調査の方法は、地区の農業委員・農地利用最適化推進委員および事務局職員が農地を見て回り、耕作の状況などを見て適切に管理されているかを確認します。

調査の際には、農地に立ち入ることもありますので、ご理解ご協力をお願いします。

▲活用されていない遊休農地

※遊休農地とは、現在耕作の目的に使用されておらず、今後も耕作がされないと見込まれる農地などのこと

絶対にしないで農地の違反転用

農地は農業生産の基盤であり、景観・環境保全や防災など、重要な機能と役割も果たしています。しかし、一度農地以外のものにすると元に戻すことが難しく、周辺の農地や農業生産に支障を来すことになります。

許可を得ずに住宅を建築したなど農地以外に利用した場合や事業計画どおりに転用していない場合には、農地法違反となり、工事の中止や原状回復などの措置を講じます。個人の場合は３年以下の懲役または３００万円（法人の場合は１億円）以下の罰金という罰則の適用もあります。

農地区分と転用許可の方針

①農用地区域内農地（原則として不許可）
生産性の高い優良農地として、市が定める農業振興地域整備計画において、農用地区域とされた区域内の農地

②第一種農地（原則として不許可）
10㌶以上の集団農地、農業公共投資対象農地、生産力の高い農地

③第二種農地（第三種農地に立地困難な場合などに許可）
農業公共投資対象となっていない小集団の生産力の低い農地、市街地として発展する可能性のある農地

④第三種農地（原則として許可）
都市的整備がされた区域内の農地、市街地にある農地

農業委員会の許可を得るには

農地の転用を含め、農地の譲渡や売買、貸借についても許可制です。

許可を得るための各種申請書は月末までに事務局へ提出してください。

農業委員会の総会は毎月17～19日頃に開催しています。

問 **農業委員会事務局 農地係 ☎(24)5273または各総合支所産業建設課、地区担当農業委員・推進委員**

あらかじめ農業委員会の許可を得て、確実な履行をお願いします。

小中学校適正規模適正配置

基本方針（案）を公表しています

現在の状況

人口減少や少子化などの影響により、全国的に児童生徒数が減少しています。

本市においても平成18年度と今年度を比較すると、小中学校の児童生徒は約1700人減少（34％減）し、2つの学年が1つの学級となる複式学級が5つの小学校で出現するなど、学校の小規模化が進行しており、この傾向は今後も続くと予測されます。

●これまでの児童生徒数の推移（単位：人）

区　分	2006年度（H18年）	2013年度（H25年）	2018年度（H30年）	2019年度（R元年）
小学校児童数	3,190	2,596	2,209	2,213
中学校生徒数	1,841	1,427	1,230	1,111
合　計	5,031	4,023	3,439	3,324

●今後の児童生徒数の推計（単位：人）

区　分	2030年度	2040年度	2050年度	2060年度
小学校児童数	2,142	2,174	1,986	1,843
中学校生徒数	1,059	1,113	1,016	947
合　計	3,201	3,287	3,002	2,790

※ 本市の長期人口ビジョンの将来展望人口からの推計

より良い学習環境のために

このような状況の中、全ての子どもたちの「生きる力」を育むため、子どもたちのより良い学習環境を整備する観点から、アンケート調査や保護者・地域住民の皆さんとの意見交換会などを行い、本市にとってより望ましい学校の規模と配置を、全市的な視野で検討しています。

●小中学校の現状（5月1日現在の学校別児童生徒数、単位：人）

学　校　名	児童・生徒数	備考	学　校　名	児童生徒数	備考
第一小学校	402		塩川小学校	360	
第二小学校	346		姥堂小学校	45	複式
松山小学校	156		駒形小学校	79	
上三宮小学校	28	複式	山都小学校	98	
第三小学校	98		高郷小学校	55	
関柴小学校	111		第一中学校	263	
熊倉小学校	79		第二中学校	270	
豊川小学校	125		第三中学校	192	
慶徳小学校	60	複式	会北中学校	54	
熱塩小学校	44	複式	塩川中学校	241	
加納小学校	58	複式	山都中学校	54	
堂島小学校	69		高郷中学校	37	

※ 備考欄の「複式」は複式学級があることを示します。

小中学校適正規模適正配置基本方針（案）

望ましい学校の規模や配置に向けた基本的な考え方や進め方などを整理し、保護者や行政区長の代表、学識経験者などにより構成する小中学校適正規模適正配置審議会での審議を経て、「小中学校適正規模適正配置基本方針（案）」をとりまとめました。

現在、その基本方針（案）を公表し、パブリック・コメントとして意見を8月13日（火）まで募集しています。（詳しくは広報きたかた7月号の「お知らせ版」、または市ホームページをご覧ください。）

この基本方針を決定した後、具体的な取り組みとなる実施計画案を作成し、次年度以降に地域住民の皆さんとの話し合いを行っていきます。

問申 学校教育課 管理・指導班 ☎(24)5314

認知症キッズサポーター養成中!!

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを進めるため、認知症サポーター養成講座を開催しています。

現在、小中学生向けの「認知症キッズサポーター養成講座」に力を入れており、９９６人のキッズサポーターが誕生しています。

認知症の人にもちゃんと考えがあって、それを受け入れることが大切なんだね。

ぼくたちにできることは、優しく話を聞くこと、できることをお手伝いすることです！

※認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族・介護者を優しく見守り、支援をする応援者のことです。養成講座を受講した方には、認知症サポーターの証「オレンジリング」を交付します。

問 高齢福祉課 地域包括ケア推進係 ☎(24)５２４２

認知症キッズサポーター養成講座実績
（令和元年７月末現在）

年　度	人 数	開催場所
平成28年度	108人	上三宮小学校、第三中学校
平成29年度	232人	第三小学校、第三中学校、耶麻農業高等学校
平成30年度	334人	第三小学校、豊川小学校、第二中学校、第三中学校、会北中学校、耶麻農業高等学校
令和元年度	322人	第一小学校、第三小学校、豊川小学校、第二中学校、第三中学校、会北中学校、山都中学校

やってみよう！太極拳ゆったり体操②

短縮版「座位編」

今月の担当…五十嵐キウ子さん（太極拳ゆったり体操リーダー）

◎太極拳ゆったり体操リーダーは、ゆったり体操を指導する方で、現在14人が活躍中です。

①椅子に浅く腰掛けます。ゆったりと座り、背筋を伸ばしましょう！②右踵を上げ、指の付け根をぎゅっと踏んでから、ゆっくり開きます。左も同じく開きます。

問 高齢福祉課 介護保険・予防室介護予防係 ☎(24)５２４２

第５回 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて

《認知症の行方不明者１万６９２７人》

令和元年６月に警察庁が公表した「平成30年における行方不明者の状況」によると、認知症または認知症の疑いにより行方不明となった届出が、全国で１万６９２７人となり、前年より１０６４人増加しました。

《死亡が確認された方５０８人》

過去に届出があった方を含め、所在が確認された方が１万６２２７人いる一方で、死亡が確認された方が５０８人いました。

《７日以内に99・４％の方を発見》

行方不明者届を受理した当日に所在が確認された方は約73％で、７日以内には約99％の方の所在が確認されました。

《早期発見が鍵となっています》

「認知症サポーター養成講座」「認知症サポータースステップアップ講座」「わんわんパトロール隊養成講座」「高齢者身元確認ＱＲコード事業」を実施していますが、日頃からの見守りや声掛けが、行方不明の防止と早期発見につながっています。

問 高齢福祉課 地域包括ケア推進係 ☎(24)５２４２

株式会社 SEI喜羅里
代表取締役 猪俣（いのまた） 由美（ゆみ）さんに聴く

1968年生まれ。出身は上三宮町見頃。看護師・社会福祉士・介護支援専門員の資格を持ち、「ドレミ保育園」や、有料老人ホーム「みらい東千石」、介護付き高齢者専用賃貸住宅「きらりの家」などの介護施設を運営する。今年4月には塩川町に「きらり保育園」を開園。女性ならではのしなやかさで、地域・家庭のニーズを反映させ事業を展開している。

株式会社 SEI喜羅里（KI RA RI）

2007年5月30日創業。
「笑顔」・「和」・「心」を理念に、全ての人々の"Smile"を追求した地域貢献事業を行っています。介護事業、保育事業を営んでおり、年間を通し利用者と園児の交流会を行うなど、高齢者と子どもたちが互いに共存し合い、生きる楽しみをより感じてもらえる事業所です。地元会津・喜多方を愛し、皆さまから愛される企業を目指します！

会社設立のきっかけは？

働きながら子を育てることの大変さを痛感していました。また、人の役に立ちたいという思いと自分のスキルを生かせる福祉サービスは、これからの時代も必要とされる業種であると確信し、会社設立に至りました。

これまでどのような苦労がありましたか？

女性であること、実績がないこと、資金がないことなど、さまざまな課題がありました。さらに子ども3人の母子家庭であることでの忙しさ、将来への不安などで精神的に不安定にもなり、立ち止まることも多々ありました。

そんな中で会社のスタッフや介護施設利用者の方々、保育園の子どもたちの笑顔、我が子たちに支えられ今日に至ります。

業務拡大・急成長の秘訣は？

大変な時期があったからこそ、人としてのあるべき考え方や必要な行動を深く学ぶことができたように思います。地域社会におけるニーズに合わせ、常に企業努力をしています。安心・安全・信頼の構築が大事だと思います。

男女共同参画社会への意識は変化していると思いますか？

保育園設立当初は、子どもの送迎は9割が母親や祖父母でした。現在では父親による送迎は約7割に増えています。

また、近年は連絡帳への記入、お弁当作りなどへの父親参画が増えているので家庭での役割分担や支え合いが実感できます。

大切にしていることは？

女性ということで悔しい思いもたくさんしてきました。さまざまな勉強会に参加し、自己研鑽に努めてきましたが、代表としての今があるのも、多くの支えや愛情のおかげだと感謝しています。これからも笑顔と優しさを大切に生きていきます。

今後の抱負について

施設を利用されている高齢者の皆さんに笑顔になってもらうこと。そして、保育園の子どもたちの20年後の笑顔のために必要なことを、職員と共に導き伝えていきます。福祉サービス事業は、人が生きていくためには必要不可欠であり、どんなに便利な世の中になっても、機械には決してまねのできない人と人とのつながりがあります。今後も地域の皆さんに喜んでもらえるよう精進してまいります。

子ども達に大切なことを伝える猪俣さん

取材内容は市ホームページにも掲載しています。

問 企画調整課　企画調整班
☎(24)5209

特定健診を受診しましょう

今号では、受診率の意義と具体的な目標値についてお知らせします

◆本市の現状

特定健診受診率が37・8％で、県内「13市中11位」という現状です。厚生労働省が設定する最終的な目標値は60％となっており、さまざまな自治体が工夫して、受診率を上げる取り組みを行っています。本市の場合、集団健診、または施設健診で、特定健診を無料で受診できます。

特定健診を受診することで、個人の健康状態の把握が可能となり、自覚症状がないうちから、生活習慣を見直し、重症化予防に取り組んでもらうことで予防可能な生活習慣病の発症予防となります。

また、医療費の適正化が促進され、住民の福祉向上につながります。

◆医療費の適正化とは

予防すれば生活習慣病は必ず減り、皆さんの社会保障負担も減ります。

予防で病気を減らすことは、医療費を減らすことと同じことです。

最も大切なことは「自分がいかに健康であるか」ということです。心筋梗塞や脳卒中にならなければ、介護保険が必要となる期間が短くなります。慢性腎臓病による透析導入が一年遅らせることができれば、それだけ生活の質を落とさずに済みます。

生活習慣病は予防できることを認識してください。

◆そもそも、特定健診とは

特定健診、いわゆる「メタボ健診」は、肥満者の特定が目的ではありません。

メタボ健診の「メタボリック」とは、和訳すると「代謝」となります。

「メタボリックシンドローム」とは、内臓脂肪蓄積が大きく関係しており、内臓脂肪が引き起こす血糖値が下がりにくい状態（インスリン抵抗性）、血中脂質が多い状態（動脈硬化惹起性リポ蛋白異常）、血圧が高い状態などの代謝異常が引き起こしているかどうかに着目した健診です。

生活習慣が大きく関わっているため、健診を受けずにそのままの生活を続けて、代謝異常状態に気付かず進行している場合は糖尿病、動脈硬化、心筋梗塞、腎臓病、人工透析の発症リスクがどんどん高くなります。

各々が保持しているリスクを把握し、生活習慣病の早期発見・早期治療に役立てるため、特定健診を受診してください。

通院しているため健診を不要と思っている方

治療中の病気に特化した検査に加え、全体的な健康状態を把握するための特定健診を受診し、より良い生活習慣を獲得してください。

表１　2017年度 県内13市の状況

順位	市名	受診率
1	伊達市	46.6％
2	会津若松市	46.2％
3	本宮市	45.8％
4	相馬市	44.6％
5	二本松市	43.5％
6	田村市	42.8％
7	白河市	42.6％
8	福島市	40.8％
9	須賀川市	40.0％
10	南相馬市	38.0％
11	**喜多方市**	**37.8％**
12	郡山市	37.4％
13	いわき市	33.9％

最終目標値：60%
（【2017年度比】あと1,912人）
中期目標値：46%
（【2017年度比】あと706人）
短期目標値：40%
（【2017年度比】あと210人）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173202_00002.html
参照

忙しくて受診の時間がとれないなど、さまざまな理由で受診できないと考えている方

年に1回の健診(約40分)の時間を確保できないことで、数年後、医療機関を受診するためにさらに多くの時間や医療費を何倍も費やす危険性があります。たとえ、生活習慣病を発症し、医療機関に通院することになっても、症状が軽いうちに治療を開始できるように、ぜひ特定健診を受けることをお勧めします。

※健診の受診方法として、集団・施設(病院)があり、土曜日・日曜日に受けられる日もあります。

◆同時にがん検診もおすすめです

特定健診(集団検診)は、さまざまながん検診を同時に受診できます。近所の仲間、友人を誘って受診し、健康について語り合ってみてはいかがでしょうか。

既に通院中の方は、かかりつけ医の医療機関でも特定健診を実施しているため、主治医に相談してください。

詳しい日程や健診会場、がん検診を同時に受診する場合などの情報は配布している「喜多方市健(検)診のご案内」を確認するか、窓口に相談してください。

問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223 または各総合支所住民課

特定健診受診までの流れ

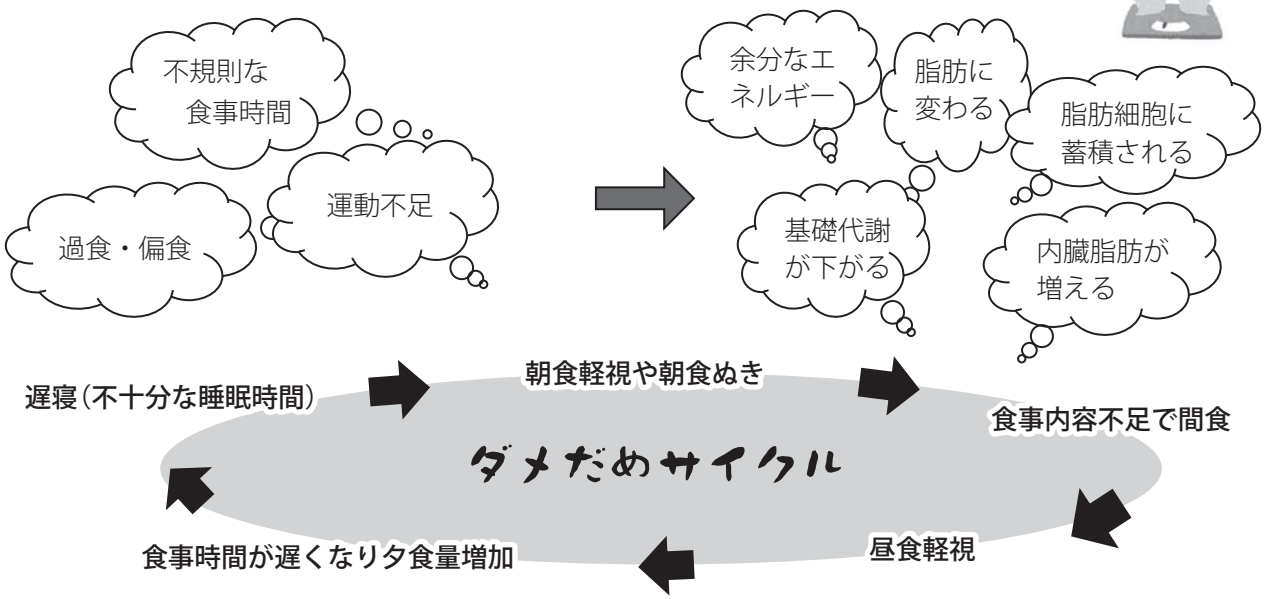
私は…

集団検診を受診する	医療機関で受診する	現在治療中
日程・会場を確認する	指定医療機関から選ぶ	かかりつけ医に相談
自分で決めた日程・会場に行く	予約して受診	定期受診のついでに受診

特定健康診査受診券 健康保険証を持参し、無料で受診できます！

～内蔵脂肪の蓄積～ どうして太ってしまうの？

摂取エネルギー ＞ 消費エネルギー



食事は「いつ・何を・どれだけ・どのように食べるか」が キーワード です！

少年の主張喜多方市大会 ラジオ放送を行います。

7月20日(土)、喜多方プラザで、少年の主張喜多方市大会を開催し、市内の小中学校から選び抜かれた28人が、日頃抱いている思いや考えを発表しました。

発表内容を、次の日程でラジオ放送しますのでお聴きください。

◆放送局　喜多方シティエフエム(78・2MHz)

◆放送日

○初　回 8月4日(日) 午後3時

○再放送 8月12日(月) 午後2時

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

本コーナーに団体の活動を掲載しませんか？

社会教育関係団体の活動活性化のため、本コーナーに活動紹介の記事を掲載します。

◆**対象**　社会教育関係団体として教育委員会の認定を受けた団体

◆**申し込み方法**　団体紹介記入用紙(市ホームページよりダウンロード可)に必要事項を記入し、生涯学習課に提出してください。

問 申 生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

第6回 喜多方こども駅伝大会参加チーム募集

小学生を対象とした駅伝大会を開催します。スポーツ少年団や子ども会などチーム構成は自由です。仲間と力を合わせ、思い出に残る一日を過ごしませんか。

◆**開催日**　9月28日(土) ※予備日9月29日(日)

◆**コース**　押切川公園スポーツ広場および西側道路

◆**参加資格**

・広域市町村圏(喜多方市、西会津町、北塩原村)内に住所がある、または在学する小学生

・広域市町村圏内のスポーツ少年団に登録している小学生

◆**部門と距離**

部門	距離
1・2年生男女混合	400 m ×5人
3・4年生女子	600 m ×5人
3・4年生男子	
5・6年生女子	1,000 m ×5人
5・6年生男子	

◆**参加費**　無料

◆**申込期間**　8月15日(木)～9月13日(金)

◆**申し込み方法**　申込用紙に必要事項を記入し、申し込んでください。

※詳しくは問い合わせてください。

問 申 中央公民館 ☎(24)4811

ホストタウン通信

Vol.1
～ホストタウンってなぁに？～

喜多方市はアメリカ合衆国の「復興ありがとうホストタウン」になったことをご存知ですか？

担当者：ゆき

「ホストタウン通信」は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、東京オリパラ)を皆で楽しみ、盛り上がれるよう、東京オリパラとホストタウンについての情報を発信します。担当はわたくし、ゆきと申します。

りょうた君

喜多方市役所に来たりょうた君。入口に「復興ありがとうホストタウン」の垂れ幕を見つけました。ここでホストタウンって何だろうと疑問に思ったりょうた君は、ホストタウンについて調べることにしました…。

担当者：ゆき

「ホストタウン」は**東京オリパラに参加する国・地域の住民などと日本の自治体が、スポーツ・文化・経済などを通じて交流し、地域の活性化などに生かしていくもの**を言います。
りょうた君！わからないことがあったら、なんでも聞いてくださいね!!

りょうた君

へぇそうなんだ！でも…。垂れ幕には**「復興ありがとうホストタウン」**ってあったよね？何が違うのかな？

担当者：ゆき

「復興ありがとうホストタウン」は**岩手県、宮城県、福島県の被災３県が該当**します。東日本大震災の時に、復興を応援し手助けをしてくれた国や地域の方々がいます。その方々に、**震災から復興した姿を見せ、互いに交流**をしていく地域のことを言います！

りょうた君

でも・・・どうして**喜多方市はアメリカ合衆国が相手国**なの？

担当者：ゆき

良い質問ですね！1988年からアメリカのウィルソンビル市と姉妹都市になっているのは知っていますか？30年もの間相互交流を行ってきました！東日本大震災の時には、寄付金や、復興に向けてのメッセージを送ってくれました。その**感謝の気持ちを伝え、これからも交流を深めていきたい！**という思いから相手国となりました。

りょうた君

よくわかったよ!!
これからも交流したいって言っていたけど、**どんな事をするの？**

担当者：ゆき

それはまた来月お答えしますね！

ホストタウン交流事業のお知らせ

アメリカボート協会関係者・選手を本市に招待し、交流会やウェルカムレガッタなどの実施を予定しています。一流選手のテクニックを見る絶好の機会ですので、ぜひご来場ください。

日時 ８月12日(月・祝) 午後２時30分
場所 県営荻野漕艇場

問 生涯学習課 ボートのまち推進係 ☎(24)5327